

国際課活動レポート

◆和歌山県知事シンガポール・タイ・香港訪問【5月25日～31日】

仁坂知事は5月25日～31日の日程で、シンガポール、タイ、香港を訪問しました。

シンガポールでは、大手旅行会社や食品輸入業者等を招き、観光客誘致・県産品輸出の拡大を目的としたプロモーションを行いました。また、和歌山県が誘致を目指す統合型リゾート（IR）を視察しました。

タイでは、バンコク市内で和歌山プロモーション・レセプションを開催し、和歌山県の観光、食、企業及びタイとの友好協力関係をテーマとしたプレゼンテーションを行い、参加者に和歌山の魅力を紹介しました。また、食品見本市“THAIFEX2019”の会場において、和歌山県とタイの更なる経済交流の拡大を目的として、同国商務省と覚書を締結しました。さらに、ソムキット副首相およびユッタサック観光庁総裁ともそれぞれ会談し、今後の交流の促進について意見交換を行いました。

香港では、訪日団体旅行会社最大手である EGL ツアーズの創立33周年記念祝賀会に出席するとともに、和歌山県観光大使を務める同社社長を訪問し、県内への観光客誘致に向けてPRしました。また、香港貿易発展局マーガレット・フォン総裁と面会し、今後の経済交流のさらなる活性化について協議しました。

◆ナミビア共和国大使【6月8日～10日】

今年9月に日本で開催されるラグビーワールドカップの際、上富田町がナミビア代表チームの公認キャンプ地に決定したことを受け、関連する視察等を主な目的として、ルスウェニョ駐日ナミビア共和国大使が来県されました。9日には上富田町で大使を歓迎するセレモニーが開催され、大使はナミビアの国旗を振る子供たちの出迎えを受けました。大使は「和歌山はナミビアとは異なる豊かな緑に恵まれた美しい場所。居心地がよく第二のふるさとのように感じる。」と話されました。

初めての日本開催で盛り上がりをもせるラグビーワールドカップ。日本はもちろん、和歌山とご縁ができたナミビアもぜひ応援しましょう！

